

# 令和7年度 第4回 那珂市道の駅建設準備委員会 開催概要

「道の駅」の整備及び運営の方針等に関し、多様な観点から調査及び検討を行うため、那珂市道の駅建設準備委員会を開催しました。

12月17日（水）に行われた令和7年度第4回の委員会では、子育て支援センター「つぼみ」の機能を道の駅（北棟）へ移設することについて、道の駅へ整備する防災機能案についての説明と意見交換を行いました。

今後は、これまでの意見を実施設計へ反映し、各種機能と地域連携施策についての調整を行っていきます。

## 主な協議内容

- ・前回までの検討内容について
- ・子育て支援センター機能の移設について
- ・防災機能について



## 委員からの主な意見

- ✓ 道の駅併設は平日利用の底上げにもつながり得る。現施設から極端に遠くない場所へ移設できることは、利用継続の観点でも利点。
  - ✓ 多目的室や管理室等が必要となるため増床は一定程度やむを得ない。
  - ✓ 遊具は消耗品であり、部品破損・耐用年数を踏まえた更新や維持管理計画が重要。
  - ✓ 既存「つぼみ」は目的来場が中心で駐車場規模も限られていた。道の駅となることで、混雑時の安全性確保が必要。
  - ✓ 中庭(屋外)は子どもだけでなく全年齢の憩いの場になり得る。過度に遊具が主張するより、大人が休憩でき、子どもも遊べる空間が望ましい。
  - ✓ 屋内施設は有料化したほうが、人数制限や入れ替え制の運用がしやすくなる。
  - ✓ 3.11の際には避難所にはなっていない場所もトイレを貸し出した。1晩で多くのトイレが使えなくなってしまったため、やはり水と防災トイレは重要。
- ▶活発な議論が行われ、安全性の確保や、防災機能の重要性について意見が挙がりました。委員の皆様から頂いた貴重な意見を踏まえ検討を進めていきます。

## 今年度の建設準備委員会のスケジュール（予定）

令和7年										令和8年		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
アンケート												
プレイスペースの仕様検討												
地域連携施策の調査・本市における具体的な検討												